

車両走行エネルギー計算システム(電車・気動車)

車両制御技術研究部

鉄道車両の環境性能を定量的に評価

【概要】

鉄道車両の省エネルギー化を推進するためには、走行に伴う消費エネルギーを定量的に評価することが重要です。そこで、基準運転時分の策定などに用いられる運転曲線作成システム (Speedy) を利用して、消費電力量などを計算するシステムを開発しました。本システムは、電車版 (Ecoes)、気動車版 (Decoes) 及びハイブリッド版 (Hybrid-Speedy) の3種類があります。

【特徴】

- 電車版及び気動車版は、運転曲線の計算結果を利用して、電車の消費電力量、又は気動車の燃料消費量を計算します。
- いずれのシステムも運転曲線のアルゴリズムをベースとし、実際の運転に近い走行パターンで消費エネルギーの評価ができます。

